

竹原市収受
竹 第 号
29. 2. 15
送附期 月 日
分類記号 資料様式第3号

議 長	副議長	局 長	局長補佐	次 長	係 長	局 員
						

平成 29 年 2 月 15 日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 高重 洋介



視察・調査場 所	福岡市博多区（地方議員会館）
期 日	平成 29 年 1 月 26 日 ～ 平成 年 月 日
経 費	¥50,040 円（研修費 30,000 円・交通費 20,040 円）
参加者氏名	高重洋介・大川弘雄・堀越賢二・川本円
視察・調査目 的	あなたの質問を画期的に変える集 「議員活動がガラリと変わる！」
内 容 (視察先の 現状、竹原 市との比較 等)	講師 宮本 正一（医療・健康問題研究所代表・寝屋川市議会議長） 議会や委員会での質疑やりとり向上研修 ・なぜあなたの質問は執行部に届かないのか ・「検討します」「調査します」への切り替え氏の極意 ・バカにされる議員と一目置かれる議員の違い 質問その後～本来の議員活動のために質問を有効に使う～ ・質問ただけで終わっていないか ・あなたの質問で役所ではこんな動きをします ・議員活動を効果的に行い市民に向けての広報活動につなげる
効果・成果 等	今回の研修を通して、質問に対ししっかりとした答弁をもらうには質問を作成するまでに十分な準備が必要であり、まず質問の背景を決め幹の設定、枝へ繋げ十分なデータを集める事が重要である。また、要望やお願いだけの質問ではなく、政策として質問の中に入れ政策論議を展開することが望ましい。 質問ただけで終わらず、その後も担当課との協議（必要であれば何回も質問をする）また質問を議員活動として市民に向けての広報活動を行なう事で議員としてのスキルアップにつなげ、今後の議員活動に努めてまいりたい。

※ 実施後 1 ヶ月以内に報告する。